



<楽しかった発表会>

年少組にとって初めての発表会。

毎日絵本やごっこ遊びを通して、「今日は誰に変身する～？」とお話の登場人物を思い浮かべながら『シンデレラ』のイメージを膨らませていました。シンデレラになってドレスを着ている動きを考えたり、王子様になって園内にガラスの靴にぴったり合う人を探したりと、遊びの中で出た沢山の素敵なアイデアを皆で組み合わせ、お話の世界に入り込んで活動していました。当日は緊張もありながらも、皆が大好きになった歌やダンスを楽しみながら取り組む事が出来ました。



<目指せロッカーチャンピオン！>

制服に衣替えした頃は、ブラウスのボタンの留め外しや、袖が裏返しになった服を戻すことに苦戦していました。しかし、日々が経つにつれ友達の影響もあり経験を重ねることで、全て1人で出来る様になりました。

また、制服を綺麗に畳んだり、鞄の掛け方等のロッカー整理も心掛けられるようになってきました。友達同士で声を掛け合い、意識付いてきました。



<筆あそび・ハサミ・のりあそび>

描画以外にも様々な絵画・造形活動に取り組みました。

経験を沢山した事で、筆やハサミ・のりを正しく扱うことが出来る様になりました。筆は優しく滑らせる様に扱うこと、絵の具ポットの縁で余分な絵の具を落とすこと、のりは貼る物に対して必要な量を考える事、ハサミは親指の向きを意識すること等、1年間で大きな成長が見られました。



<何でも発表会>

始めの頃は、皆の前に立って発表することへの恥ずかしさがあり、頬を赤く染めて声が小さかったり、もじもじしてしまう姿が多かったです。しかし、日々 歌・ダンス・手あそびなど、小さなことから発表の経験をすることで、今では積極的に「発表したい!!」と言う姿が増えました。皆に見てもらう事を楽しみに、家で作ったものを披露する子も多く、こちらも楽しみでした。

<みんな大好き！戸外あそび>

天気が良く「今から外行くよー！」と伝えると、大はしゃぎな子ども達。そして「先生、見てて！」と鉄棒での前回りや、平均台を上手に渡る姿をたくさん見せてくれました。初めは怖がっていた子も、友達にコツを教えてもらい、今では楽しそうに鉄棒に向かう姿が見られます。また、鬼ごっこやボール遊びを通して、たくさんの友達と関わることが出来る様になりました。



<年中に向けて>

入園当初は初めての事へ挑戦したり、自分で最後まで出来る自信がなくなると、「やって下さい」と先生に伝える事もあった子ども達ですが、今では「自分でやりたい♪」と率先して身の周りの事を楽しみながら取り組む姿に成長を感じる日々です。

特に鞄を綺麗に揃えたり、椅子の数を数えながら丁寧に重ねたりと、年長組へ向けての生活習慣が身に付いています。友達と協力して行動する喜びも芽生えてきている子ども達が、年中組になんでも進んで様々な事へと取り組める様、引き続き働き掛けていきます。

